

デジタルサイネージ*1とスマートフォンのメディア連携による観光情報発信の実証実験 「金沢旅物語スマートインフォメーション」トライアルを実施します

NTT西日本金沢支店では、金沢市様などのご協力を頂き、2月26日より、デジタルサイネージとスマートフォンのICTメディアの連携により金沢への来訪客へ金沢の魅力や観光情報発信を行う実証実験「金沢旅物語スマートインフォメーション」トライアルを実施します。

*1 Digital Signage=電子看板)とは、表示と通信にデジタル技術を活用して平面ディスプレイやプロジェクタなどによって映像や情報を表示する広告媒体。

1. 背景・目的

2015年の北陸新幹線の金沢開業に向けて、金沢に来訪された観光客等の、2度3度のリピートにつなげるために、金沢の時期折々の魅力を伝える効果的な情報発信が必要とされています。また、個人の着地型旅行が増加する中、スマートフォン向けの観光情報サービスが現地での観光ツールとして利用されていますが、不慣れた土地でも欲しい情報にたどりつき易く、使いやすい情報提供の仕組みが求められています。

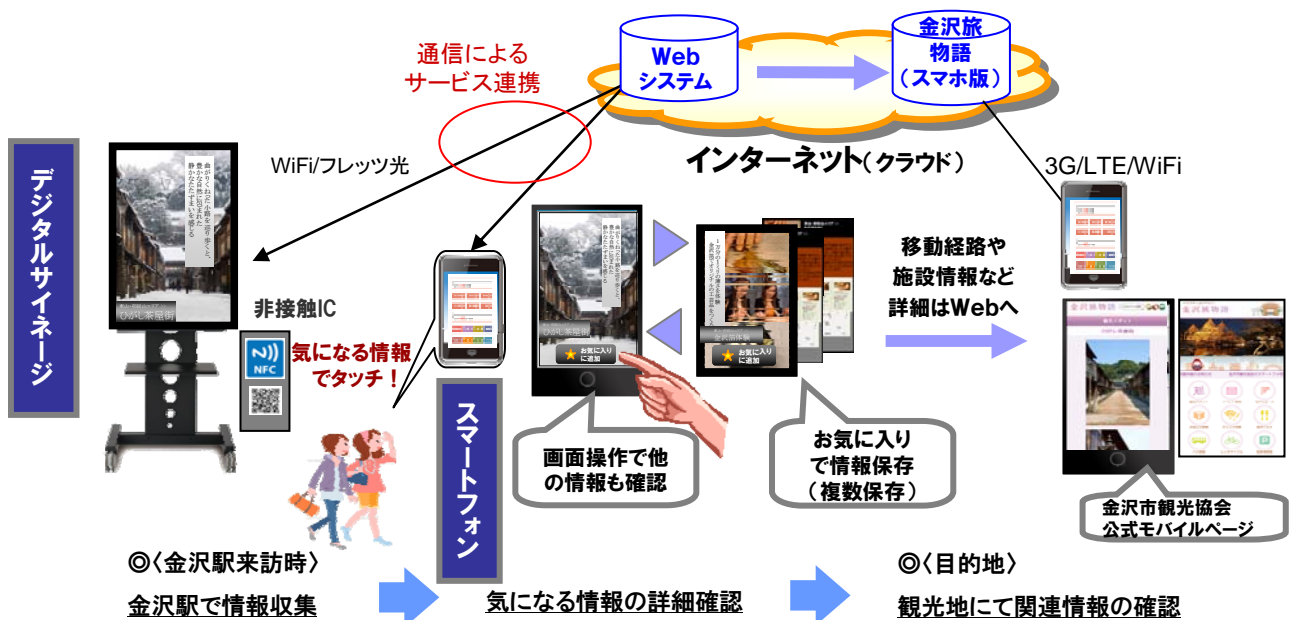
そのような中、本トライアルは、増加するスマートフォンなどの観光分野でのICT活用の現状や活用ニーズ等を検証し、新幹線開業に向けて必要となる来訪客への効果的な魅力の発信方法や観光情報活用の利便性の向上にむけたICTサービス連携モデルの検討を目的として実施します。

2. システムの概要イメージ

今回のシステムは、次世代のWeb技術(HTML5※2)を活用したメディア連携により、デジタルサイネージでの魅力ある観光情報提供と、観光地の詳細情報を提供するスマートフォン向け観光情報サービスを一体的に連携させるサービスを実現します。これにより、利用者は、デジタルサイネージにスマートフォンをかざすだけで、ワンタッチで簡単に欲しい情報にアクセスできることから、デジタルサイネージの情報を見て興味を持った人をスマートフォンの情報サービスへと利用誘導し、利便性向上につなげます。

不慣れた土地での情報収集の入り口としてのデジタルサイネージと、より詳細な情報を提供するスマートフォンを簡単な操作でサービス連携させることで、まちなか周遊観光における金沢の魅力の認知向上につなげるとともに、金沢市などが提供するスマートフォンでの観光情報への誘導により回遊をより楽しく快適にすることを目指します。

※2 HTML5=Web制作言語であるHTML第5版。動画やアニメーションなどを含むマルチメディアコンテンツや、操作性や表現力に優れたコンテンツを制作することができるのが特徴。



3. 実証実験内容等

(1)実施期間

平成25年2月26日(火)～3月17日(日)

(2)実施場所(デジタルサイネージ設置場所)

石川県金沢観光情報センター内(JR西日本金沢駅構内)

4. 実証実験における役割(協力自治体・企業等)

〈金沢市〉 * 観光コンテンツ提供、運営協力

〈石川県金沢観光情報センター(金沢市観光協会、石川県観光連盟)〉 * デジタルサイネージ設置、運営協力

〈JR西日本〉 * 観光コンテンツ提供、運営協力

〈NTT(持株会社)〉 * Web技術の企画・調査

〈NTTアイティ〉 * システム運営協力

〈NTT西日本 金沢支店〉 * トライアル企画・運営等

5. 実証実験 運用説明会

(1)日時

平成25年2月26日(火) 11時00分～11時30分

(2)場所

石川県金沢観光情報センター内(JR西日本金沢駅構内)

(3)出席者(予定)

[ご出席団体等]

- ・山野 金沢市長
- ・金沢ホテル懇話会
- ・日本旅行業協会 中部支部 石川地区委員会
- ・金沢市旅館ホテル協同組合
- ・JR西日本 金沢支社 他 (以上、敬称略)

[NTTグループ]

- ・NTT 常務取締役 篠原 研究企画部門長
- ・NTT西日本 森 北陸事業本部長 他

6. 今後の予定

今後は本実証実験で得られる知見とノウハウを活用し、地域におけるICTを利活用した観光情報の提供を引き続き検討し、利用モデルづくりにつなげて行きます。